

ETC2.0車載器のETC機能を利用する

ETC2.0車載器からの情報に連動して、ナビゲーションから料金案内や、料金所で支払った料金の履歴を見ることができます。

- ETC車載器は接続できません。
- ETCカードまたはETC一体型クレジットカードをご使用ください。それ以外のカードを入れると、「カードが読みません」と音声案内されます。
- ETC2.0車載器接続時は、カードを入れると地図画面に「ETC」と表示されます。
- ETC拡大図表示を「する」に設定してください。

お知らせ

- 新しく設置されたETC料金所などでは、ETC拡大図が表示されない場合があります。
そのときは、音声案内のみ行います。
- ETCゲートを通過してすぐに右左折するルートを通る場合などは、料金の音声案内を中断し、ルート音声案内を行う場合があります。
- 万一、利用できない場合は、「ETCゲートを通過できません。」と音声案内されます。
料金所に進入している場合、停車して料金所の係員の指示に従ってください。
- 表示金額は、割引などにより実際に請求される金額とは異なる場合があります。
- ETCカードの有効期限が近いまたは有効期限切れの場合、音声と画面表示でお知らせします。
例:「カードの有効期限が近づいています」「カードの有効期限をお確かめください」
- カードの有効期限は必ずカードを直接ご確認ください。
- 有効期限の案内は、ETCカードを挿入する、または挿入した状態で車のエンジンをかける(ACCをONにする)と行われます。

ETC2.0アップリンクについて

ETC2.0車載器に関する情報やナビゲーションで収集した情報(走行位置情報など)をITSスポットへ送信することをいいます。

送信された情報は、道路交通情報の提供などに活用されます。

- 走行開始/終了地点など、個人情報に関わる情報は収集されません。
- アップリンクについては、ETC2.0車載器の説明書もご覧ください。
- ETC2.0アップリンクする/しないの設定ができます。(DSRCアップリンク→P.10)

料金履歴を見る

情報メニューから**高速料金表示**を選ぶ(P.6)

- 高速料金履歴画面が表示されます。
(履歴100件まで)



- **最新**: 日付の新しい順に5件表示
- **詳細**: 料金履歴の詳細を表示
- **△ / ▽**: ページの切換
- 100件を超えると古い順に消去されます。
- 件数が多いと、表示に時間がかかります。

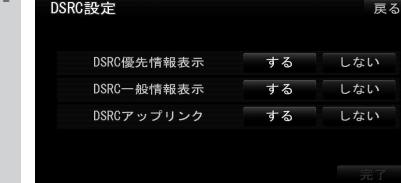
お願い

- 料金所付近では、料金履歴を確認しないでください。
高速料金表示を選んで高速料金履歴画面(上記)が表示されるまでは、ETC2.0車載器は路側アンテナと通信できません。
- 料金所で開閉バーが開かず、事故の原因となります。

ETC2.0の各種設定をする

DSRC設定

- 1 メインメニュー/ナビメニューから**設定**を選ぶ(P.6)
- 2 設定メニューから**VICS/DSRC**を選ぶ
- 3 VICS/DSRC呼出・設定画面から**DSRC設定**を選ぶ
- 4 各項目(右記)を設定し、**完了**を選ぶ



設定項目	内容
DSRC優先情報表示	「する」: 情報を受信すると、自動的に表示される。
DSRC一般情報表示	「しない」: 情報は自動的に表示されない。
DSRCアップリンク (P.9)	「する」: ナビゲーションで収集した情報を、ITSスポットに自動的に送信する。
	「しない」: ナビゲーションで収集した情報を、ITSスポットに送信しない。

ETC設定

- 1 メインメニュー/ナビメニューから**設定**を選ぶ(P.6)
- 2 設定メニューから**各種設定**を選ぶ
- 3 **その他**を選ぶ
- 4 ETC設定の**設定する**を選ぶ
- 5 各項目(右記)を設定し、**完了**を選ぶ
- 6 **完了**を選ぶ

設定項目	内容
ACCオン時 カード未挿入警告	「する」: 車のエンジンをかけた(またはACCをONにした)とき、カードの差し忘れ警告を音声と画面表示で案内する。
	「しない」: カードの差し忘れ警告を案内しない。
ルート設定時 カード未挿入警告	「する」: 有料道路を通るルートが探索されたときに、カードの差し忘れ警告を音声と画面表示で案内する。
	「しない」: カードの挿し忘れ警告を案内しない。

VICS/DSRC探索

ビーコンのVICS情報を考慮してルート探索する/しないを設定する「VICS渋滞考慮探索」設定が、ビーコンやETC2.0の渋滞情報を考慮してルート探索する/しないを設定する「VICS/DSRC探索」設定に変更されました。

- 1 メインメニュー/ナビメニューから**設定**を選ぶ(P.6)
- 2 設定メニューから**各種設定**を選ぶ
- 3 **ルート系設定**を選ぶ
- 4 VICS/DSRC探索の**設定する**を選ぶ
- 5 VICS/DSRC探索の**設定する**を設定する(右記)
- 6 **完了**を選ぶ

設定項目	内容
VICS/DSRC探索	「する」: VICS/DSRC探索する。 ■渋滞データ使用範囲を設定してください。(下記) ●近距離: 自車位置周辺の情報をを利用してルート探索します。 ●広域 ^{※1} : 自車位置周辺の道路と前方の高速道路の情報をを利用してルート探索します。 ※1 ETC2.0車載器接続時のみ。 ETC2.0の情報を優先するため、ETC2.0以外の遠方の情報が反映されない場合があります。 「しない」: VICS/DSRC探索しない。